

## 《IMGA フロリダチャレンジ日本予選大会》

### 新型コロナウイルス感染症に対するガイドライン

#### 行動規範

- ① 大会前は、感染が発生している地域への移動は控えること。また、在住府県下であっても移動・行動には十分注意すること。
- ② 以下の事項に該当する場合は自主的に参加を見合わせること。
  - ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
  - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
  - ウ 過去 14 日以内に政府から入国制限、入国後の観察機関を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- ③ 試合会場へは必ずマスクを持参し、プレー時以外は常に着用すること。特にクラブハウス内、マスター室前、バック置き場など共用スペース、パッティンググリーン上は着用を厳守すること。
- ④ こまめな手洗いをを行うこと（30 秒程度かけて水と石鹸で丁寧に洗う）。
- ⑤ 設置している消毒用アルコール剤で手指消毒を実施すること。（アレルギーその他、個々の手の状態により③のみでも可）
- ⑥ 口・鼻・目に不用意に触れないこと。
- ⑦ 可能な限りソーシャルディスタンス（約 2m）を保つこと。
- ⑧ 競技中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- ⑨ 旗竿に触れることを極力避けること。
- ⑩ 公式練習・試合当日の朝は体温を測定し健康チェックを行うこと。
- ⑪ 出場選手は、体調不良を少しでも感じたらコース上すべての人のために競技を棄権し委員会に申し出ること。
- ⑫ 試合当日、チェックシートを大会受付（アピアー）へ提出すること。
- ⑬ 大会終了後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、大会運営者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。
- ⑭ 万一、大会期間中に陽性者が会場にいたことが判明した場合、二次感染の予防のため大会運営者から状況をお知らせする。（取得した個人情報、緊急連絡時以外は使用しません）